

「研究データポリシーが目指すものとは」

# 学術情報インフラが実現する 研究データの管理と循環

大波純一

(国立情報学研究所オープンサイエンス基盤研究センター)

令和4年2月22日

# 自己紹介

## ■ 大学・大学院

生物学：動物の遺伝子解析

新卒後：IT企業で製薬企業向けシステム開発

生物系、情報工学系の技術と知識を習得。  
オープンサイエンスの重要性を認識。  
公共データベースの現場へ。

## ■ 2012年～2020年3月

科学技術振興機構バイオサイエンスデータベースセンター研究員：

- ・ バイオ系研究データの横断検索システムの開発
- ・ バイオインフォマティクスを用いたゲノム研究
- ・ オープンデータの推進活動

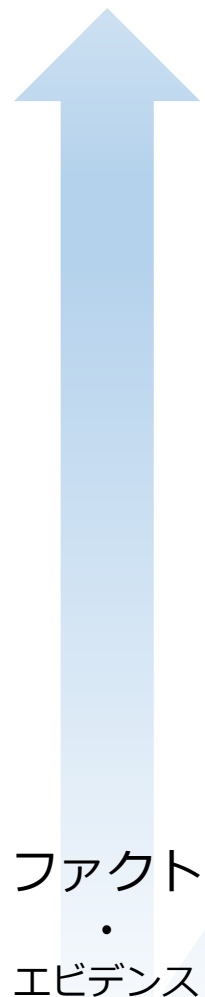
## ■ 2020年4月～（現在）

国立情報学研究所オープンサイエンス基盤研究センター：

- ・ 新しい検索基盤、CiNii Research（サイニイリサーチ）担当。

# 学術コンテンツ流通の拡がり

抽象度高



ファクト  
・  
エビデンス

論文・図書・学位論文



オープンアクセスの推進

## 国際社会の要請

- ① データ利活用／国際的な共同研究の促進
- ② 公的資金による研究成果の社会への還元
- ③ 研究公正への対応

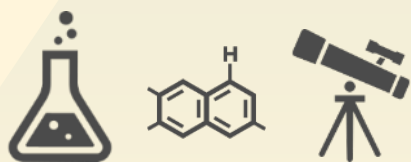


資金配分  
機関

研究機関  
(大学等)

研究者

## 研究データ



研究データ管理  
(RDM)

## 歴史的・文化的資料



デジタルアーカイブ

機関リポジトリを有する全ての大学・大学共同利用機関法人・国立研究開発法人において、2025年までに、データポリシーの策定率が100%になる。

公募型の研究資金162の新規公募分において、2023年度までに、データマネジメントプラン（DMP）及びこれと連動したメタデータの付与を行う仕組みの導入率が100%になる。

➡ **第6期科学技術・イノベーション基本計画**（2021年3月26日閣議決定） p.59-60より

【科学技術・イノベーション政策において目指す主要な数値目標】（主要指標）

研究者の研究データ管理・利活用を促進するため、例えば、データ・キュレーター、図書館職員、U R A、研究の第一線から退いたシニア人材、企業等において研究関連業務に携わってきた人材、自らの研究活動に資する場合にはポスドク等の参画や、図書館のデジタル転換等の取組について、2022年度までにその方向性を定める。

【科技、文、関係府省】

# ここからの内容

---

- 『公的資金による研究データの管理・利活用に関する基本的な考え方』
- 研究データ基盤システムNII RDC (NII Research Data Cloud) とメタデータ共通項目
  - GakuNin RDM (管理基盤)
  - JAIRO Cloud (公開基盤)
  - CiNii Research (検索基盤)

# 『公的資金による研究データの管理・利 活用に関する基本的な考え方』

2021年4月 統合イノベーション戦略推進会議にて決定

内閣府「研究DX」ページで公開されています

# 主な内容

- **研究データ基盤システム（NII Research Data Cloud）**を中核的なプラットフォームとして位置付け、産学官における幅広い利活用を図るため、**メタデータ**（データを説明するための情報から構成されるデータ）を検索可能な体制を構築する。（2023年度まで）

- **研究開発を行う機関**は、データポリシーを策定し、**機関リポジトリ**への研究データの収載を進める。（機関リポジトリを有する全ての大学・大学共同利用機関法人・国立研究開発法人においては、2025年までにデータポリシーを策定）

- **公募型の研究資金**の全ての新規公募分について、**DMP及びメタデータ**を付与する仕組みを導入。（2023年度まで）

- **研究者**は、所属機関のデータポリシーや公募型の研究資金における資金配分機関の基準等に基づき、**管理対象データの範囲**を定め、**メタデータ**を付与し、**研究データ基盤システム**上において検索可能となるように登録する。
- **研究者や研究プロジェクトをマネジメントする者**は、資金配分機関の求めに応じて、**DMP（研究データの管理計画書）**を原則として研究開始前に作成する。



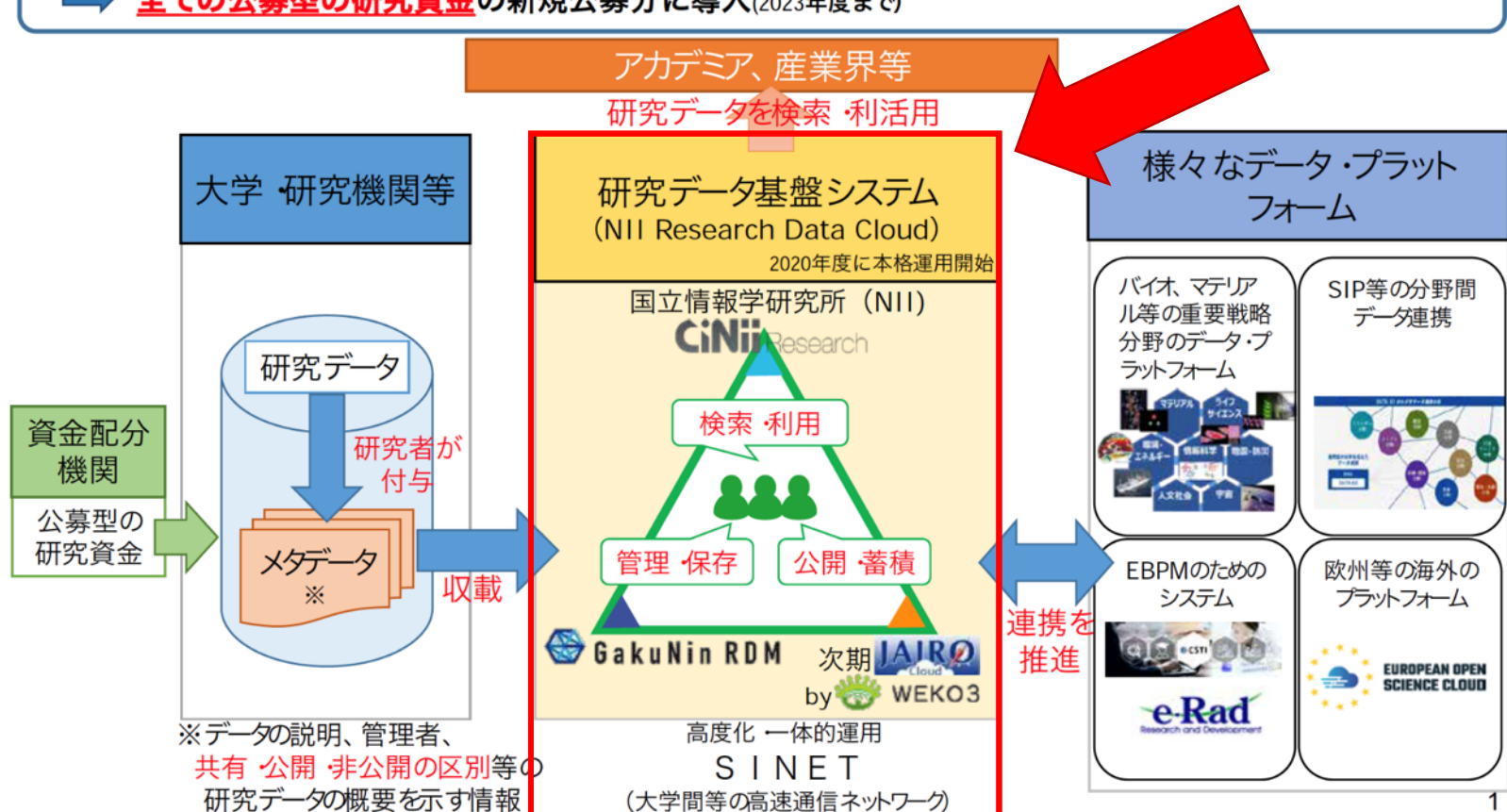


# 公的資金による研究データ管理・利活用に関する基本的な考え方について (2021年)

## 公的資金による研究データの管理・利活用に関する基本的な考え方について

研究データ基盤システムを中核としたデータ・プラットフォームの構築

- 研究データの公開・共有を推進、産学官のユーザが**データを検索可能**
  - ムーンショット型研究開発制度**における試行(2020年度開始)、その後、次期**SIP**に導入
- **全ての公募型の研究資金**の新規公募分に導入(2023年度まで)



# メタデータの共通項目

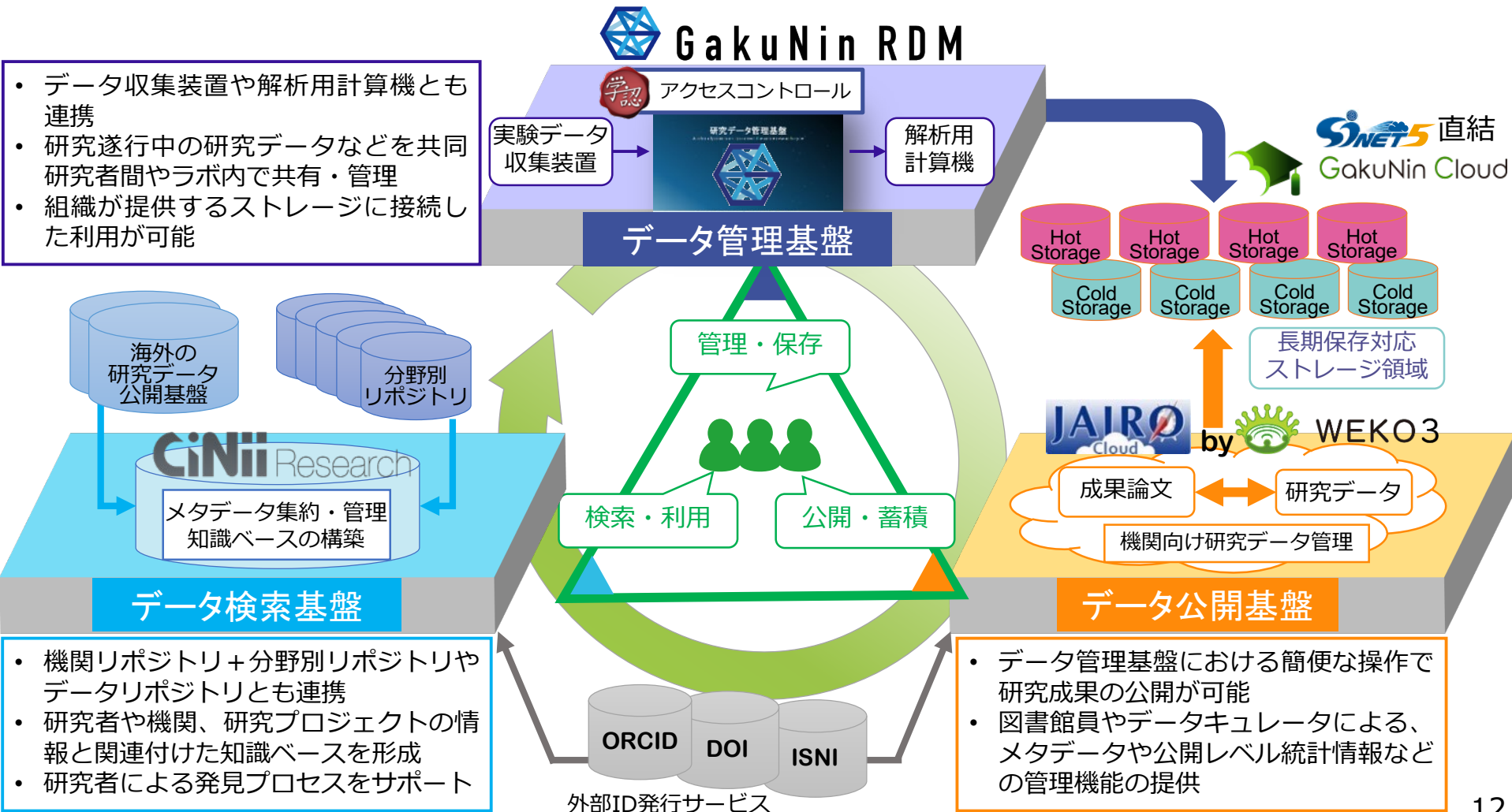
	項目	必須/任意	備考
1	資金配分機関情報	必須※	公募型の研究資金を配分した資金配分機関（府省含む）の英語略称 公募型の研究資金以外の場合は記入不要
2	e-Radの課題番号	必須※	公募型の研究資金の場合は、e-Radに登録した課題番号 公募型の研究資金以外の場合は記入不要
3	プロジェクト名	必須※	プロジェクトの研究代表者が統括する研究開発の範囲の名称 公式な名称がない場合は、研究者の所属機関のルールに従って入力
4	データNo.	必須	管理対象データを一意に特定するための番号 公募型の研究資金を配分した資金配分機関が付与 公募型の研究資金以外の場合はデータ管理機関（項目14）が付与
5	データの名称	必須	学会資料、報告資料、測定結果などの中身の分からない名称は避ける
6	掲載日・掲載更新日	必須	メタデータの掲載日・掲載更新日
7	データの説明	必須	端的かつ中身の分かる内容を記載
8	データの分野	必須※	e-Radの研究分野（主分野）。e-Radとの連携により、自動入力される予定。
9	データ種別	必須	研究データ基盤システム上では、通常は「データセット」を標準とするが、データの特性に応じて「データセット」以外の種別を選択可能
10	概略データ量	任意	1GB未満、1GB以上10GB未満、10GB以上100GB未満、100GB以上等の区分により記載
11	管理対象データの利活用・提供方針	必須	無償/有償、ライセンス情報、その他条件（引用の仕方等）等を記載
	アクセス権	必須	公開/共有/非共有・非公開/公開期間猶予から選択
	公開予定日	必須	公開期間猶予を選択した場合、公開予定日を記載
12	リポジトリ情報	必須	現在のリポジトリ情報、あるいはプロジェクト後のリポジトリ情報
	リポジトリURL・DOIリンク	任意	情報があれば記載
13	データ作成者	任意	管理対象データを生み出した研究者の名前
	データ作成者のe-Rad研究者番号	任意	管理対象データ作成者のe-Radの研究者番号
14	データ管理機関	必須	各データを管理する研究開発機関の名称 e-Radに登録された法人名
	データ管理者	必須	データ管理組織の名称
	データ管理者のe-Rad研究者番号	任意	管理者のe-Rad研究者番号
	データ管理者の連絡先	必須	データ管理者の連絡先
15	備考	任意	

最新情報は、『ムーンショット型研究開発制度におけるメタデータ説明書 第2版』をご覧ください。

# 研究データ基盤システム (NII Research Data Cloud)

# 国立情報学研究所の研究データ基盤 NII Research Data Cloud (NII RDC)

2017年から開発開始 ⇒ 2021年から運用開始



- データ収集装置や解析用計算機とも連携
- 研究遂行中の研究データなどを共同研究者間やラボ内で共有・管理
- 組織が提供するストレージに接続した利用が可能

- 機関リポジトリ+分野別リポジトリやデータリポジトリとも連携
- 研究者や機関、研究プロジェクトの情報と関連付けた知識ベースを形成
- 研究者による発見プロセスをサポート

- データ管理基盤における簡便な操作で研究成果の公開が可能
- 図書館員やデータキュレータによる、メタデータや公開レベル統計情報などの管理機能の提供

# 研究データ基盤システム (NII Research Data Cloud) とは？

## ① 管理基盤

日々の研究データの管理・共有  
(研究プロジェクトごと、非公開)



- ・ 研究データ本体
- ・ メタデータ (準備中)
- ・ DMP (予定)



## ② 公開基盤

研究データの一般公開  
(研究機関ごと)



データ連携  
(準備中)

- ・ 研究データ本体
- ・ メタデータ

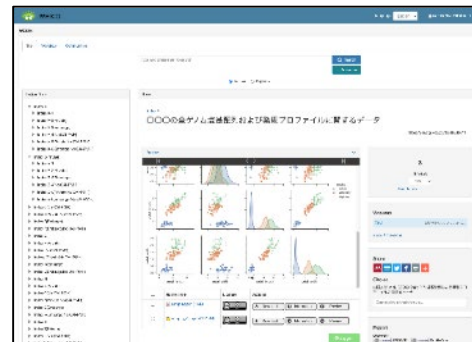
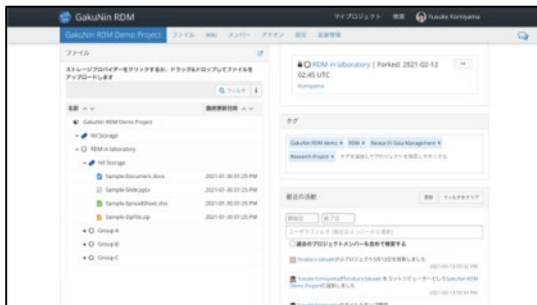


## ③ 検索基盤

研究データの検索・アクセス  
(国全体)



- ・ メタデータ



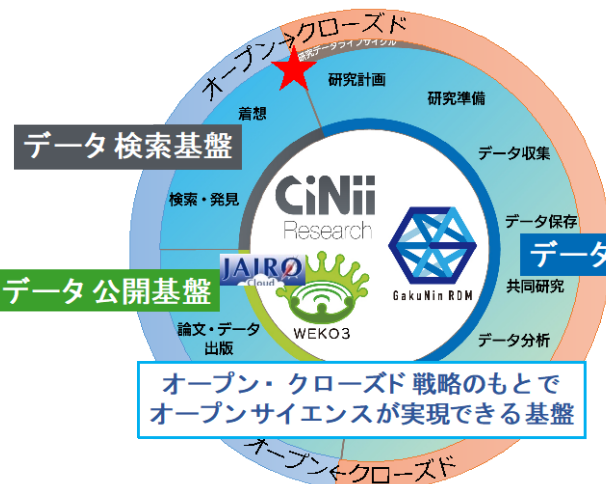
# GakuNin RDM

## ① 管理基盤

このシステムが対象とする範囲（水色背景）

	想定される公開・共有のパターン					
メタデータ	公開			共有		非共有 非公開
研究データ 本体	公開	共有	非共有 非公開	共有	非共有 非公開	非共有 非公開

# 研究データ管理サービスGakuNin RDMとは？



オープン・クローズド 戦略のもとで  
オープンサイエンスが実現できる基盤

研究データプロセスと  
研究データ基盤  
NII Research Cloud

GakuNin RDM (GRDM) は、国立情報学研究所 (NII) で運用している研究データ基盤NII Research Cloudの一部で、研究中のクローズド (非公開、制限共有) なデータを取り扱う事に特化したRDMサービス。2021年4月からは24時間365日オペレーターを配置した運用体制で全国の学術機関にRDMサービスを提供。

画面イメージ

# メタデータ登録機能 (1)

「メタデータ・DMP登録」メニューを追加

The screenshot shows the GakuNin RDM dashboard. A red box highlights the navigation menu on the left, which includes 'GakuNin RDM' and 'メタデータ・DMP登録'. A yellow callout bubble points to this menu item with the text '「メタデータ・DMP登録」メニューを追加'. The main content area shows a 'マイプロジェクト' (My Projects) section with a search bar and a table of projects.

プロジェクト名	最終更新日時	プロジェクト管理者	クォータ警告
プロジェクト名	2021-08-26 10:54 PM	Komiyama	
プロジェクト名	2021-08-26 10:52 PM	Komiyama	
プロジェクト名	2021-08-26 11:48 AM	Komiyama	
プロジェクト名	2021-08-26 9:42 AM	Komiyama	
プロジェクト名	2021-08-23 2:05 PM	Yoshimoto	
プロジェクト名	2021-08-23 12:15 PM	Komiyama	
プロジェクト名	2021-08-20 8:28 PM	HAYASHI	
プロジェクト名	2021-08-20 1:19 PM	takaaki	



# メタデータ登録機能 (2)



GakuNin RDM Metadata

Add New

My Metadata

Help



User Name

## 新規メタデータ登録

- テンプレート選択
- **メタデータ登録 (日本語)**
- Metadata Registration (English)
- 確認

### メタデータ登録 (日本語)

ムーンショット型研究開発制度における研究プロジェクトの成果報告用のメタデータ入力画面です。GakuNin RDMをお使いの方は、登録することで資金配分機関へデータ提出するフォーマットでダウンロードできません。

#### (1) 資金配分機関情報

JST

#### (2) e-Radの課題番号

12345678

#### (3) プロジェクト名

プロジェクト名 (日本語)

#### (4) データ No.

次へ →

e-Rad登録情報を利用した入力補完機能を備える予定です

日本語・英語のメタデータ項目を順に入力

# メタデータ登録機能 (3)

**管理対象データのメタデータ編集**

メタデータ・DMPテンプレート名

データNo. \*

データ名称 \*

掲載日・掲載更新日 \*

データの説明 \*

English

English

英語表記の入力画面との切替

# メタデータ登録機能 (4)

**管理対象データのメタデータ編集**

データの分野 \*

ライフサイエンス (リストから選択) 【自動】

データ種別 \*

データセット (デフォルト、リストから選択) 【自動】

概略データ量

1GB (システムから自動計算) 【自動】

管理対象データの利活用・提供方針 \*

無償・有償、ライセンス情報、使用条件を記述

アクセス権 \*

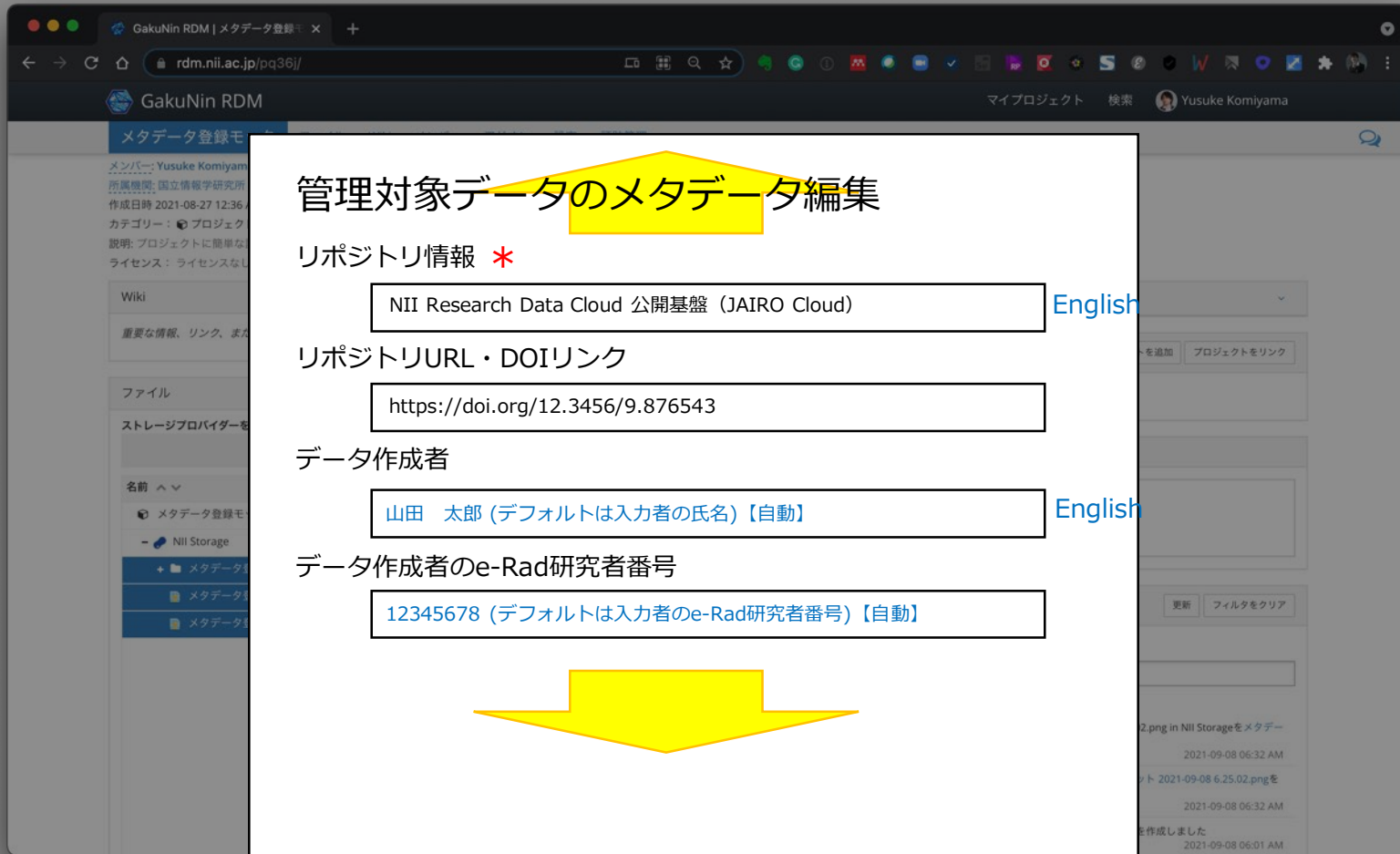
公開 / 共有 / 非共有・非公開 / 公開期間猶予から選択

公開予定日 \*

2022-09-14 09:00 AM (カレンダー入力、デフォルトは編集日) 【自動】

English

# メタデータ登録機能 (5)



画面イメージ

# メタデータ登録機能 (6)

The screenshot shows the GakuNin RDM web application. A central overlay window titled "管理対象データのメタデータ編集" (Edit Metadata of Target Data) is displayed. The form contains the following fields:

- 管理対象データのメタデータ編集** (Title)
- データ管理機関 \*** (Data Management Organization): 国立情報学研究所 (デフォルトは入力者の所属機関) 【自動】
- データ管理者 \*** (Data Manager): 山田 太郎 (デフォルトは入力者の氏名) 【自動】
- データ管理者のe-Rad研究者番号** (Data Manager's e-Rad Researcher ID): 12345678 (デフォルトは入力者のe-Rad研究者番号) 【自動】
- データ管理者の連絡先 \*** (Data Manager's Contact): taro\_yamada@nii.ac.jp (デフォルトは入力者のプライマリメール) 【自動】
- 備考** (Remarks): ここまでが共通メタデータ項目に対応する、分野ごとプログラム毎に追加のメタデータ項目が必要な場合はユーザ定義領域を領する。
- ユーザ追加属性** (User Additional Attributes): A text input field with a plus sign icon.

At the bottom of the overlay, there are "Import" and "Export" buttons. The background interface shows a sidebar with navigation options like "Wiki", "ファイル", and "ストレージプロバイダー".

# メタデータ登録機能 (7)

画面イメージ

The screenshot shows the 'New Metadata Registration' form in Japanese. The title is 'メタデータ登録 (日本語)'. The form contains 15 numbered sections for data entry, including fields for funder, project ID, name, data ID, title, date, description, research field, data type, file size, data utilization policy, access rights, availability date, repository information, repository URL, creator name, hosting institutions, data manager, data manager identifier, and contact information for the data manager.

日本語表記

The screenshot shows the 'New Metadata Registration' form in English. The title is 'Metadata Registration (English)'. The form contains 15 numbered sections for data entry, including fields for funder, project ID, name, data ID, title, date, description, research field, data type, file size, data utilization policy, access rights, availability date, repository information, repository URL, creator name, hosting institutions, data manager, data manager identifier, and contact information for the data manager.

英語表記

# レポート機能



## メタデータ登録

Drafts Submitted

Sorted by last updated

### Untitled

**Initiated by:** Yusuke Komiyama**Registration template:** OSF Preregistration**Registry:** OSF Registries**Started:** Mon Aug 30 2021 17:04:47 GMT+0900**Last updated:** Mon Aug 30 2021 17:04:48 GMT+0900

Review

Edit

Delete

### REGISTRIESテスト

**Initiated by:** Yusuke Komiyama**Registration template:** OSF Preregistration**Registry:** OSF Registries**Started:** Wed Aug 18 2021 15:06:36 GMT+0900**Last updated:** Wed Aug 18 2021 15:09:31 GMT+0900

Review

Edit

### Untitled

**Initiated by:** Yusuke Komiyama**Registration template:** OSF Preregistration**Registry:** OSF Registries**Started:** Wed Aug 18 2021 11:39:22 GMT+0900**Last updated:** Wed Aug 18 2021 11:44:18 GMT+0900

Review

Edit

Delete

次へ →

- 登録したメタデータはリスト管理されます。
- 資金配分機関への提出用に、メタデータをダウンロードできます。
- JAIRO Cloudへのアイテム登録機能も追加予定です。

# データ管理計画 (DMP) 登録

画面イメージ



GakuNin RDM ▼

Add New

My  
DMP

Help



User Name

## データ管理計画(DMP)登録

- テンプレート選択
- DMP基本情報
- 管理計画のデザイン
- サンプリング計画
- データ評価計画
- データ分析計画

### 管理計画のデザイン

#### データの保存とバックアップ

データの保存には学内の研究データ管理ポリシーに従い、GakuNin RDMで保存・バックアップする。

#### データのベスト・プラクティス

データ管理計画に基づき適切にデータ管理・公開を実施、公開時やリポジトリなどを設定する。

#### メタデータの作成

データ管理計画をGakuNin RDM中で作成して登録・提出する。

#### 機密データの取り扱い

機密性2・3のデータについてGakuNin RDMで非公開で適切に管理・共有する。  
機密性3のデータについては暗号化も行う。

#### データの共有

共同研究者間でのデータ共有はGakuNin RDMで適切に権限設定を行い共有する。

#### データのライセンス

公開データについてはCreative Commons CC-BYなどを設定する。

次へ →

←戻る

データ管理計画 (DMP) のメタデータ登録機能も追加予定



# JAIRO Cloud

## ②公開基盤

このシステムが対象とする範囲（水色背景）

	想定される公開・共有のパターン					
メタデータ	公開			共有		非共有 非公開
研究データ 本体	公開	共有	非共有 非公開	共有	非共有 非公開	非共有 非公開

# メタデータ登録・編集



データ連携  
(準備中)

個別登録

No.	Workflow	Item Type	Flow	
1	MS成果物登録	MS成果物	flow	+ New

< Back

メタデータ入力・編集画面

Optional

Funder Identifier

Funder Identifier Type: Crossref Funder

Funder Identifier: https://dx.doi.org/10.13039/501100002241

Funder Name

Language: ja

Funder Name: JST

+ New

自動設定：

共通6: 掲載日・掲載更新日

共通10: 概略データ量

共通12: リポジトリ情報、  
リポジトリURL・DOIリンク

e-Rad API開発後

GakuNin RDMでの自動補完機能相当機能を  
検討

DOI付与

JPCOARスキーマによる出力

# CiNii Research

## ③検索基盤

このシステムが対象とする範囲（水色背景）

	想定される公開・共有のパターン					
メタデータ	公開			共有		非共有 非公開
研究データ 本体	公開	共有	非共有 非公開	共有	非共有 非公開	非共有 非公開

# 学術検索基盤 CiNii Research

2021年4月より正式公開された、国立情報学研究所の新サービス  
一つの検索画面から多様な学術情報へ、イージーアクセス

<https://cir.nii.ac.jp/>

## 論文

**Differential Diagnosis of COVID-19: Importance of Measuring Blood Lymphocytes, Serum Electrolytes, and Olfactory and Taste Functions**  
Nakanishi Hiroki, Suzuki Motohiko, Maeda Hiroyoshi, Nakamura Yoshitaka, Ikegami Yosuke, Takenaka Yuya, Mori Yusuke, Hasuo Takahiro, Hasegawa Chihito The Tohoku Journal of Experimental Medicine 252 (2), 109-119, 2020  
...However, clinical features, which can differentiate COVID-19 from non-COVID-19 are not clear. We therefore examined the key clinical features of COVID-19 and non-COVID-19 patients...

**Demand and supply of invasive and non-invasive ventilators at the peak of the COVID-19 outbreak in Okinawa**  
Kunhya, Toshikazu, Nakama, Yasunori, Tokunaga, 198-207, 2020  
...of critically ill patients with COVID-19...

**An equitable approach is necessary to win a war against the global COVID-19 pandemic**  
MITSUMORI Yaeoko International Journal of Japan Association for Management Systems 12 (1), 111-116, 2020  
...There seems to be no end to the current COVID-19 pandemic...

DOI PubMed Web Site ほか2件 参考文献18件  
機関リポジトリ CiNii 参考文献6件

参考文献や引用情報

## 書誌

**山中伸弥先生に、人生とiPS細胞について聞いてみた**  
山中, 伸弥, 緑, 慎也 講談社 2012  
OpenBDを利用した書影画像

**平尾誠二と山中伸弥「最後の一年」**  
山中, 伸弥, 平尾, 誠二, 平尾, 恵子 講談社 2017

## 博士論文

**Putative mechanism of hypotensive action of platelet-activating factor in dogs**  
山中, 伸弥 大阪市立大学 博士 (医学) 甲第1162号 1993-03-24  
博士論文  
NDLデジタルコレクション DOI Web Site ほか1件

博士号情報

## 研究プロジェクト

**BRG1によるクロマチン構造変化を介した細胞初期化促進メカニズムの解明**  
京都大学 2011 - 2013 (科研費)

**再プログラム化によるヒト体細胞幹細胞化のための基盤技術開発**  
多田 高 京都大学 2007 - 2010 (科研費)

ファンディング情報

## 研究データ

**新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) が心理臨床業務に与えた影響についての調査データ**  
西 見奈子 2021-01-07  
...このデータは、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) が心理臨床業務に与えた影響について実施されたwebアンケートの結果である。実施時期は、緊急事態宣言が出された直後の2020年5月17日から6月16日までで、有効回答者は465名である。...

**COVID-19/SARS-CoV-2関連のプレプリントに関する分散表現データセット—2020年05月17日版—**  
等 小泉, 和弘 林 2020-06

データ本体へのアクセスリンク

# CiNii Researchに含まれるデータ件数

3000万件以上の研究データ、  
プロジェクト、論文、書誌情報を搭載

2021年5月時点のCiNii Research検索エントリー数

論文	9,258,151
研究データ	191,988
本	12,737,134
博士論文	673,510
その他成果物	6,552,789
プロジェクト	967,919
計	30,381,491

これらのデータは、NIIが以前から公開していた学術サービス、

**CiNii** 日本の論文をさがす  
Articles

**CiNii** 大学図書館の本をさがす  
Books

**IRDB** 学術機関リポジトリデータベース  
Institutional Repositories DataBase

**CiNii** 日本の博士論文をさがす  
Dissertations

**KAKEN** 研究課題をさがす

科学研究費助成事業データベース

等のデータをそのまま搭載した・・・わけではありません。

# CiNii Research トップページ画面（詳細検索）

【7/12更新】2022年4月1日からのCiNii ArticlesのCiNii Researchへの統合について

**CiNii Research**

フリーワード

タイトル

人物/団体名  所属機関

ISSN  DOI  期間  (YYYY(MM)) ~  (YYYY(MM))

本文リンク  本文リンクあり

データソース  KAKEN  JaLC  IRDB  Crossref  DataCite  CiNii Dissertations  CiNii Books  
 SSJDA  NINJAL  IDR  DBpedia  RUDA

ヘルプ  
CiNii Research

新着情報  
お知らせ  
RSS  
Twitter

NIIのコンテンツサービス  
KAKEN - 科学研究費助成事業データベース  
IRDB - 学術機関リポジトリデータベース  
NII-REO - 電子リソースリポジトリ

研究データ、  
プロジェクトが追加

研究データ

プロジェクト

# 研究データ表示画面

## 研究データ検索結果一覧

検索結果: 8 件

データソース種別

- 研究データ
- 論文
- 本
- 博士論文
- プロジェクト

本文・本体へのリンク

本文・本体リンクあり

資源種別

データセット

期間

2000 ~ 2021

言語種別

データソース種別

- JaLC

データソース（取得元）として、  
資金配分機関情報

## 研究データ単体画面

アーカイブ : eDDASs : DGGE

DOI

対馬 誠也  
作成者  
農業環境技術研究所

メタデータ

- 著作権 license
- 公開日 2014-09-05
- 公開者 National Bioscience Database Center

抄録

DGGEによる土壌微生物相の分析結果。ただし表示の便宜のため、Soilの大半の項目を含む。

関連研究データ

アーカイブ : eDDASs  
対馬 誠也 2014-09-05  
国内の農耕地の土壌微生物を示すeDNA解析情報のデータベース

DOI

詳細情報

CRID : 1460565280891333760

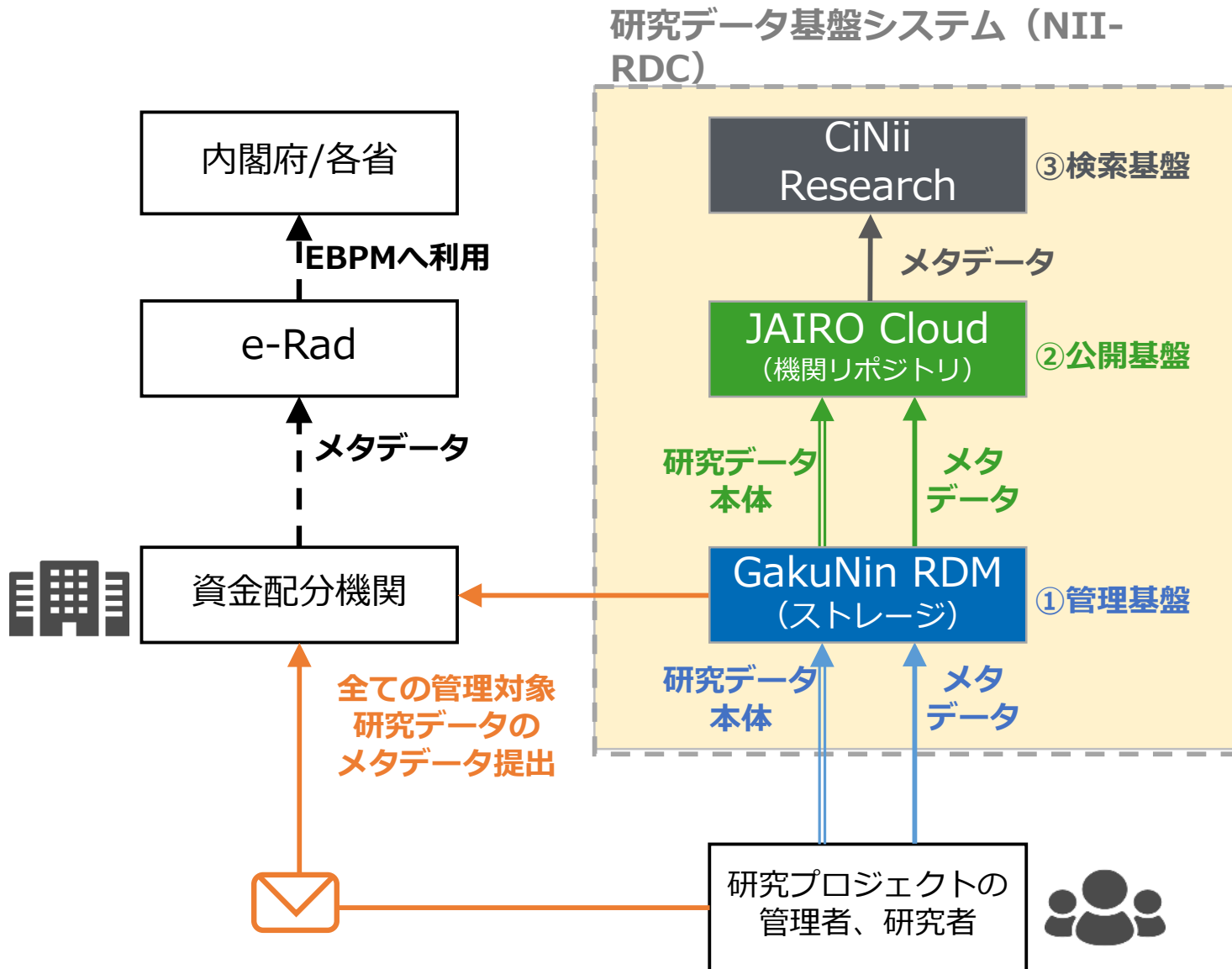
DOI : 10.18908/soilb.nbdc01572-002.v001

データソース種別 : JaLC

データ本体へはDOIや  
外部リンク経由

プロジェクト情報を表示

# 参考：ムーンショット型研究開発制度における 研究データ・メタデータの流れ（推奨スキーム）





# お知らせ

- 2022年4月1日より、**CiNii Articles**は**CiNii Research**へ**統合**し、論文検索はCiNii Researchに一本化します。



- 統合に関するスケジュール等の詳細については、現在Webページで公開中です。

各CiNiiの右上お知らせリンク



NII学術コンテンツサービスサポートページ

<https://support.nii.ac.jp/ja/news/cir/2021070>



統合で影響のある機能  
スケジュール等

# 2サービスの比較

“Wikipedia上の学術文献の参照記述の追加に関する時系列分析”  
(情報知識学会誌 31(1), 3-19, 2021) で検索した結果。

## CiNii Articles

The screenshot shows the search results for the article. The title is "Wikipedia上の学術文献の参照記述の追加に関する時系列分析" (Time-series Analyses of the Editors and Their Edits for Adding Bibliographic References on Wikipedia). The author is listed as "藤原 大輔" (Fujiwara Daisuke) from the Graduate School of Library, Information and Media Studies, University of Tsukuba. The article is published in "情報知識学会誌" (Journal of Information Science), volume 31(1), pages 3-19, in 2021. The page includes a search bar, a list of related articles, and a sidebar with navigation options.

<https://ci.nii.ac.jp/naid/130008005155>

## CiNii Research

The screenshot shows the search results for the article in the CiNii Research database. The title is "Wikipedia上の学術文献の参照記述の追加に関する時系列分析". The page features a search bar, a list of related articles, and a sidebar with navigation options. A prominent red box highlights the "CiNii Research内の参考文献のリンク" (Links to references in CiNii Research) section, which lists several related research projects and their links. The projects include "Wikipediaに学術文献の参照記述を追加する編集者の特定方法" (Method for identifying editors who add bibliographic references to Wikipedia), "DOIリンクに基づいたWikipedia上の参照記述における編集者の分析" (Analysis of editors in Wikipedia references based on DOI links), "大学学術データベース「CiNii」の学術文献の参照記述の追加に関する時系列分析" (Time-series analysis of the addition of bibliographic references to the university academic database 'CiNii'), "Applied Mechanics Wikipedia Project: A social contribution of disseminating technical knowledge by academic society" (Applied Mechanics Wikipedia Project), and "DOI Links on Wikipedia".

## 関連プロジェクトリンク

<https://cir.nii.ac.jp/ja/crid/1390005999447888256>

CiNii Researchでは、  
同じ文献や学術情報でも  
よりリッチで探しやすい

# まとめ

---

- 『公的資金による研究データの管理・利活用に関する基本的な考え方』（2021年）に沿う、**研究データ管理が必要な状況**
- メタデータ共通項目にマッピングされた研究データは、**研究データ基盤システムNII RDC**（NII Research Data Cloud）
  - GakuNin RDM（管理基盤）
  - JAIRO Cloud（公開基盤）
  - CiNii Research（検索基盤）を利用して適切に管理し、**新たな知の循環へ**
- 2022年4月にCiNii ArticlesはCiNii Researchに統合